

-----9月1日-----

2025年

※ 今週のアウトlook(9/1～9/5)

先週はドル円、ユーロ円、ポンド円などは狭いレンジ内での動きに終始する中、オージー円は上昇トレンドを継続しています。

今週は週末に米国雇用統計の発表を控え、直前までは狭いレンジ内での動きが予想されますが、発表後に大きく動き出す可能性は十分にありそうです。

先週ドル円は、146円台後半から148円台前半までの狭いレンジ内での動きとなりました。ユーロ、スイスフランなどに対しては幾分下落しています。

今週は、9月のFOMCでの利下げがある程度織り込まれる中、米国雇用統計の発表で、市場はある程度の確証を得たいようです。予想が大きく裏切られた場合には、大きく動き出す可能性はありそうです。

ドル円の予想レンジは142円から151円です。

ユーロドルは1.17付近のレジスタンスに阻まれて狭いレンジ内での動きが続いています。米国雇用統計の発表がこのレンジ内の動きからどちらかへ抜けるキッカケとなる可能性は十分にあるように思います。

ユーロ円も足踏み状態が続いています。多くのユーロ買い要因が既に織り込まれる中、しばらくは175円以上を目指す展開は難しいのかもしれません。

ユーロ円の予想レンジは169円から174円です。

ポンド円は200円付近のレジスタンスに相変わらず苦戦しています。テクニカル的には徐々に下降トレンド入りを示すような指標が増えているため、このまま195円付近まで一度後退する可能性は、少し高まっているようにも思います。

ポンド円の予想レンジは195円から200円です。

NYダウは46,000ドル付近のレジスタンスで苦戦しています。

今週発表される米国雇用統計次第では、大きく調整する可能性はありそうです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。